

投映型フルカラープロジェクタ

ViewLight[®] LT10J

Mobile ビューライト
モバイル

取扱説明書

本機を安全にお使いいただくために
ご使用前に必ずお読みください

1. 添付品や名称を —●
確認する
2. 映像を投写する —●
(基本操作)
3. ボタン操作・ —●
オンスクリーン
メニュー
4. 付録 —●

1

2

3

4



📖 詳しい目次は 8 ページにあります。

はじめに

このたびは、NEC 投映型フルカラープロジェクタLT10J(以降「LT10J本体」を「本機」と呼びます)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、NEC PC98-NXシリーズやDOS/V対応機(IBM PC/AT互換機)、Apple Macintoshなどに接続して、文字や図形をスクリーンに鮮明に投映するプロジェクタです。

本機を安全に正しく使用していただくため、ご使用の前に、この取扱説明書(本書)をよくお読みください。取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお読みください。

本製品には「保証書」を添付しています。保証書は、お買い上げの販売店から必ずお受け取りのうえ、取扱説明書とともに、大切に保存してください。

本機は、日本国内向けモデルです。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・ ViewLight、ビューライトは、NECビューテクノロジー株式会社の登録商標です。
- ・ IBM、PC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- ・ Macintosh、PowerBookは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- ・ Microsoft、Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ DLP(Digital Light Processing)は米国テキサスインスツルメンツ社の商標です。
- ・ その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号はしてはいけないことを表しています。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号はしなければならないことを表しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください



警告

本機は日本国内専用です



国内では交流 100 ボルト以外使用禁止

- 日本国内で使用する場合は交流 100 ボルトで使用してください。

添付の電源コードは国内使用専用です。

日本国外で本機を使用する場合は、電源コードの仕様を確認してください。使用する国の規格・電源電圧に適合した電源コードを使用すれば、海外でも使用可能です。電源コードは必ず使用する国の規格・電源電圧に適合したものを使ってください。

詳細に関しては NEC プロジェクタ・カスタマサポートセンターまでお問い合わせください。

電源コードの取り扱いは大切に



- 電源コードは大切に取扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。
 - ・ 添付されているもの以外の電源コードは使用しない
 - ・ コードの上に重い物をのせない
 - ・ コードをプロジェクタの下敷きしない
 - ・ コードの上を敷物などで覆わない
 - ・ コードを傷つけない、加工しない
 - ・ コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
 - ・ コードを加熱しない

電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。

故障したときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 煙が出ている、変なにおいや音がする場合やプロジェクタを落したり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。販売店へ修理をご依頼ください。

水場や水にぬれるような所には置かない



水ぬれ禁止

- 次のような水にぬれるようなおそれがある所では使用しないでください。またプロジェクタの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。

- ・ 雨天や降雪中、海岸や水辺で使用しない
- ・ 風呂やシャワー室で使用しない
- ・ プロジェクタの上に花びん、植木鉢を置かない
- ・ プロジェクタの上にコップ、化粧品、薬品を置かない

万一プロジェクタの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

次のような所では使用しない



- 次のような所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・ ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所
 - ・ 暖房の近くや振動の多い所
 - ・ 湿気やほこりの多い場所
 - ・ 油煙や湯気の当たるような場所
 - ・ 調理台や加湿器のそば

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

警告

内部に物を入れない



異物挿入禁止

- プロジェクタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。万一異物がプロジェクタ内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

ランプ交換は電源を切ってから



電源プラグをコンセントから抜く

- ランプの交換は、電源を切り約100秒間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。詳細は34、35ページをご覧ください。

キャビネットは絶対にあけない



分解禁止

- プロジェクタのキャビネットを外したり、あけたりしないでください。また改造しないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。



天吊りの設置について

- 天吊りなどの特別な工事が必要な設置につきましては販売店にご相談ください。お客様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

プロジェクタのレンズをのぞかない



レンズをのぞかない

- プロジェクタのレンズをのぞかないでください。動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様にはご注意ください。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

⚠️ 注意

機器のアースは確実にとってください



- 本機の電源プラグはアースつき2芯プラグです。機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。詳細は14ページをご覧ください。

移動するときは電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 移動させる場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続ケーブルを外したことを確認のうえ、行ってください。

ぬれた手で電源プラグに触れない



ぬれた手は危険

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 長期間、プロジェクトをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

通風孔をふさがない



- プロジェクタの通風孔をふさがないでください。またプロジェクトの下に紙や布などの柔らかい物を置かないでください。火災の原因となることがあります。プロジェクトを設置する場所は周囲から適当な空間（目安として10cm以上）あけてください。

お手入れの際は電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

動作中にレンズにふたをしない



- 動作中に、レンズにふたをしないでください。ふたの部分が高温になり溶けることがあります。
- 動作中にレンズの前に金魚鉢、凸レンズ（虫眼鏡）などを置かないでください。火災の原因となることがあります。

投写中は排気口に触らない



- 投写中および投写終了直後は、排気口付近を触らないでください。排気口付近が高温になる場合があります、やけどの原因となることがあります。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

注意

キャリングケースの取り扱いについて



無理な扱いはしない

- プロジェクタを入れて振り回さないでください。また、本機および本機の添付品以外は入れないでください。プロジェクタやキャリングケースが落下して、けがの原因となることがあります。

電池の取り扱いについて



- 電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 - ・ 電池をショート、分解、火に入れたりしない
 - ・ 指定以外の電池は使用しない
 - ・ 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
 - ・ 電池を入れるときは、極性（+と-の向き）に注意し、表示どおりに入れる

点検・工事について



内部の掃除を販売店で

- 1年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。プロジェクタの内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の掃除費用につきましては販売店などにご相談ください。

お願い

性能確保のため、次の点にご留意ください

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。
動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- 高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。
高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用
たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合、または長時間連続して（5時間／日かつ260日／年を超えて）使用する場合は、あらかじめ当社にご相談ください。
- スクリーンへの外光対策をしてください。
スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。
外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。
- スクリーンについて
ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。
スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。
- 持ち運びについて
添付のソフトキャリングケースに収納して運んでください。その際は
・ レンズに傷が付かないように必ず添付のレンズキャップをかぶせてください。
・ ソフトキャリングケースにはプロジェクタ以外は入れないでください。プロジェクタ内部に異物が入るおそれがあります。プロジェクタ内部に異物が入ると、プロジェクタの故障の原因となります。
・ 振り回したりして、プロジェクタ本体に強い衝撃を与えないでください。
・ 宅配便や貨物輸送はしないでください。プロジェクタの故障の原因となります。
- 投写レンズ面は素手でさわらないでください。
投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手をふれないでください。
また、本機を使用されないときは、添付のレンズキャップをかぶせておいてください。
- 廃棄について
本体廃棄の際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。

ランプ取り扱い上の注意

- プロジェクタの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。
ランプは、衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となることがあります。また、ランプが破裂や不点灯に至るまでの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差があり、本取扱説明書に記してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。
なお、指定の使用時間を超えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、ランプ交換の指示が出た場合には、すみやかに新しいランプに交換してください。
- ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に含まれるガスがプロジェクタの通風孔から排出されることがあります。ランプ内部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は窓や扉をあけるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入ったりした場合には、すみやかに医師にご相談ください。
- ランプが破裂した場合には、プロジェクタ内部にガラスの破片が散乱している可能性があります。プロジェクタ内部の清掃、ランプの交換その他の修理について、必ずNECプロジェクタ・カスタマサポートセンターまたは販売店に依頼し、お客様ご自身でプロジェクタ内部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

電源プラグを抜く際の注意

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。
機器が故障するおそれがあります。

- 電源を切ったあとのファンの回転中（ファンは約100秒間回転します）

目次

はじめに	表紙裏
本機を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みください.....	1
お願い.....	6
目次.....	8
1. 添付品や名称を確認する	9
1-1. 特長.....	9
1-2. 添付品の確認	10
1-3. 各部の名称	11
2. 映像を投写する（基本操作）	14
2-1. 接続する	14
2-2. 本機の電源を入れる／切る	15
2-3. 映像を調整する.....	17
3. ボタン操作・オンスクリーンメニュー	19
3-1. 本体操作部	19
3-2. リモコン	20
3-3. オンスクリーンメニュー	22
・ 本体の操作ボタンを使った操作.....	22
・ リモコンの操作ボタンを使った操作	23
・ 言語選択	24
・ 全画像	25
・ コンピュータ画像.....	26
・ ビデオ画像.....	27
・ セットアップ.....	28
・ PiP（ピクチャ・イン・ピクチャ）	29
4. 付録.....	30
故障かな？と思ったら	30
インジケータ表示一覧.....	33
ランプの交換	34
対応解像度一覧.....	36
関連商品一覧	37
仕様	38
トラブルチェックシート	39
保証と修理サービス（必ずお読みください）	41
海外でご使用になる場合：トラベルケアのご紹介.....	42
ビューライトクラブのご案内.....	裏表紙

1. 添付品や名称を確認する

1-1. 特長

●DLP™方式の小型軽量プロジェクタ

DLP™方式を採用し、本体質量0.95kgの小型軽量を実現しました。

●リアルXGA表示、画像圧縮によりSXGAまでの解像度に対応
XGA（1024×768ドット）にフル対応、画像圧縮によりSXGA（1280×1024ドット）の入力信号までカバー。

●パソコン入力信号を自動調整

アナログRGB出力のDOS/V対応機やMacintoshなど、パソコン入力信号も自動調整。

●投写画面の台形歪みを補正可能

チルトフットにより投写画面の高さを調整可能。また、本機を上下方向に傾けた際に生じる投写画面の台形歪みを補正できます。

●動画もきれいに再生できるコンポーネント入力に対応

コンピュータ映像入力端子に別売のコンポーネントビデオ変換アダプタ（形名ADP-CV1）を接続すると、コンポーネント信号を投写することができます。

DVDやハイビジョン放送など16：9のワイドサイズ映像もクリアなデジタル映像で再生できます。

●PiP（ピクチャ・イン・ピクチャ）

コンピュータ信号の画面を投写しているときに、子画面としてビデオ信号やS-ビデオ信号の画面を表示できます。

1. 添付品や名称を確認する

1-2. 添付品の確認

添付品の内容をご確認ください。



プロジェクタ (本機)



電源コード



リモコン



単4乾電池 (リモコン用)
2本



RGB信号ケーブル
(ミニD-Sub15ピン)



S-ビデオケーブル



ビデオケーブル



ソフトキャリングケース

- ・ 取扱説明書 (本書)
- ・ 保証書
- ・ ビューライトクラブ申込書

参考

- ・ 万一添付品などが不足していたり破損している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 - ・ 添付品の外観が本書のイラストと多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。
-
-

1.添付品や名称を確認する

1-3.各部の名称

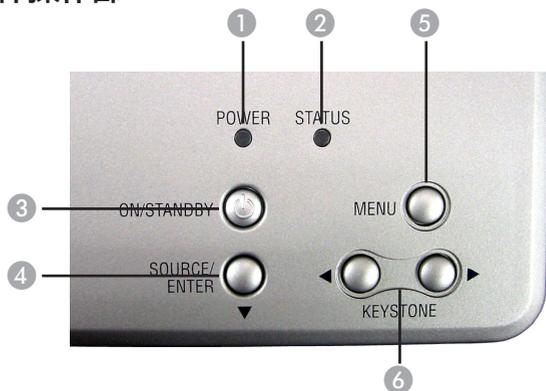
■本体



1. フォーカスリング
2. ズームレバー
3. チルトボタン
4. レンズ
5. リモコン受光部
6. 接続端子部
7. AC IN 端子
8. 本体操作部

1. 添付品や名称を確認する

■ 本体操作部



1. POWERインジケータ（電源インジケータ）
2. STATUSインジケータ（警告インジケータ）
3. ON/STAND BY ボタン（電源ボタン）
4. SOURCE/ENTER ボタン（信号選択／メニュー決定ボタン）
5. MENU ボタン（メニューボタン）
6. ◀ / ▶ ボタン（項目選択ボタン）、
KEYSTONE ◀ / ▶ ボタン（台形補整ボタン） 兼用

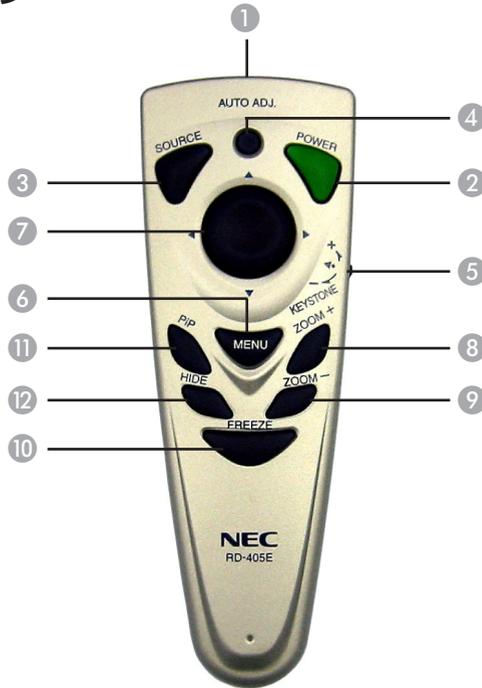
■ 接続端子部



1. AC IN 端子
2. コンピュータ映像入力端子
3. ビデオ映像入力端子
4. S-ビデオ映像入力端子
5. リモコン受光部
6. 盗難防止用ロック

1. 添付品や名称を確認する

■ リモコン



1. リモコン送信部
2. POWER ボタン (電源ボタン)
3. SOURCE ボタン (信号選択ボタン)
4. AUTO ADJ.ボタン (自動調整ボタン)
5. KEystone +/−ダイヤル (台形補整ダイヤル)
6. MENU ボタン (メニューボタン)
7. ▼▲◀▶ ボタン (項目選択ボタン)
8. ZOOM + ボタン (ズーム+ボタン)
9. ZOOM − ボタン (ズーム−ボタン)
10. FREEZE ボタン (静止画ボタン)
11. PIP ボタン (ピクチャ・イン・ピクチャボタン)
12. HIDE ボタン (映像消去ボタン)

2.映像を投写する（基本操作）

2-1.接続する



1. 電源コード
2. RGB信号ケーブル
3. S-ビデオケーブル
4. ビデオケーブル

! 注意

機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。感電の原因となりますので、アース工事は専門業者にご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

! 注意

- ・パソコンや本機の電源を切ってから接続してください。

! 参考

- ・D端子付きの映像機器と接続する場合は、別売のD端子変換アダプタ（形名ADP-DT1）をお使いください。
- ・DVDプレーヤなどのコンポーネント映像出力端子と接続する場合は、別売のコンポーネントビデオ接続ケーブル（形名VL-CA03V）をお使いください。
- ・市販のコンポーネントビデオケーブルを延長して接続する場合は、別売のコンポーネントビデオ変換アダプタ（形名ADP-CV1）をお使いください。

2.映像を投写する（基本操作）

2-2.本機の電源を入れる／切る

■本機の電源を入れる

1. レンズキャップを取り外す。①
2. 電源コードと必要な信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認する。
3. 本体操作部のON/STAND BYボタン（またはリモコンのPOWERボタン）を押す。②
スタート画面が20秒ほど表示され、その間POWERインジケータが緑色に点滅します。スタート画面が消えると、POWERインジケータが緑色に点灯します。
4. 本機に接続しているパソコンやビデオデッキなどの電源を入れる。
本機が自動的に信号を検出します。

注意

- ・ 投写画面に「シグナルなし」と表示された場合、信号ケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- ・ パソコンの画面がうまく投写できない場合は、31ページを参照してください。
- ・ 同時に複数の信号が入力されている場合は、本体操作部（またはリモコン）のSOURCEボタンで信号を切り替えてください。



2.映像を投写する（基本操作）

■本機の電源を切る

1. 本体操作部のON/STAND BYボタン（またはリモコンのPOWERボタン）を押す。
投写画面に「電源を切る場合はもう一度Powerキーを押してください。」とメッセージが表示されます。
 2. 5秒以内に、もう一度ON/STAND BYボタン（またはPOWERボタン）を押す。
POWERインジケータが約100秒間オレンジ色に点滅します。
 - ・再度電源を入れる場合は、POWERインジケータが点灯に変わってから、ON/STAND BYボタン（またはリモコンのPOWERボタン）を押してください。
-  **注意** ・メッセージが表示されてから5秒経過すると、メッセージが消えます。
3. コンセントと本機から電源コードを抜く。

2.映像を投写する（基本操作）

2-3.映像を調整する

■投写画面の高さ調整（チルトフット）

投写画面の高さを調整する場合は、チルトフットを使用します。

1. 本機の前部を持ち上げる。①
2. チルトボタンを押す。
チルトフットのロックが外れ、チルトフットが伸縮します。
3. チルトボタンを押したまま、本機の投写角度を調整する。②
・チルトフットがロックされ、投写角度が固定されます。
4. 角度を固定したいところでチルトボタンから指を離す。

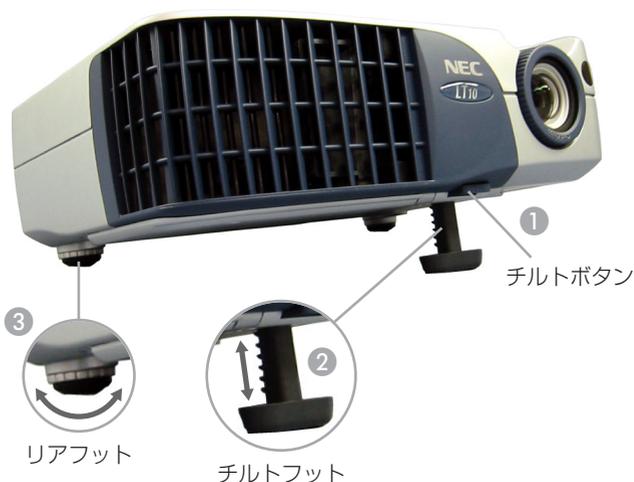
⚠ 注意

チルトボタンを操作する場合は、排気口に触れないように注意してください。投写中は排気口付近が高温になる場合があります、やけどの原因となることがあります。

2

■投写画面の左右の傾き調整（リアフット）

投写画面の高さを調整する場合は、リアフットを使用します。リアフットを回すと、リアフットが伸縮し、投写画面の左右の傾きが調整できます。③



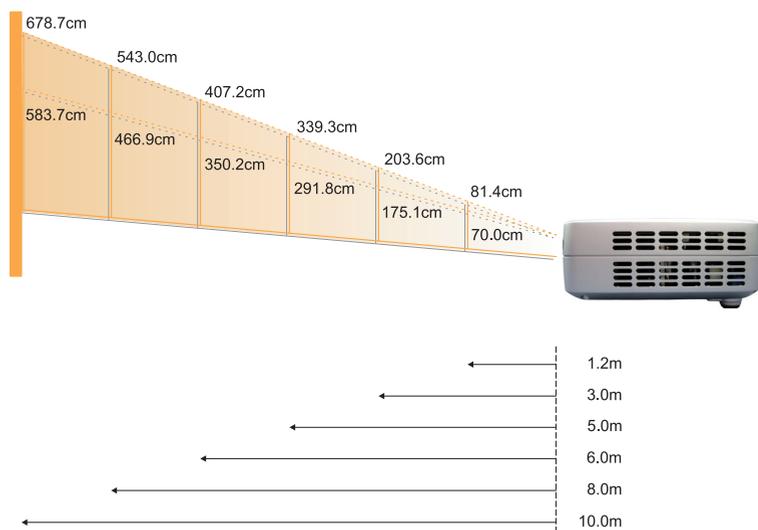
2.映像を投写する（基本操作）

■ズーム／フォーカス調整

ズームレバーを動かすと、投写画面の大きさの微調整ができます。フォーカスリングを回すと、投写画面のピント合わせができます。フォーカス調整の有効範囲は、投写距離 1.20m～10.00mです。



■スクリーンサイズと投写距離



スクリーン 対角線	最大	81.4cm	203.6cm	339.3cm	407.2cm	543.0cm	678.7cm
	最小	70.0cm	175.1cm	291.8cm	350.2cm	466.9cm	583.7cm
画面サイズ	最大(幅×高さ)	65.1cm x 48.8cm	162.9cm x 122.2cm	271.4cm x 203.6cm	325.8cm x 244.3cm	434.4cm x 325.8cm	543.0cm x 407.2cm
	最小(幅×高さ)	56.0cm x 42.0cm	140.1cm x 105.1cm	233.4cm x 175.1cm	280.2cm x 210.1cm	373.5cm x 280.1cm	467.0cm x 350.2cm
投写距離		1.2m	3.0m	5.0m	6.0m	8.0m	10.0m

注意

・上記の数値は設計値のため誤差があります。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

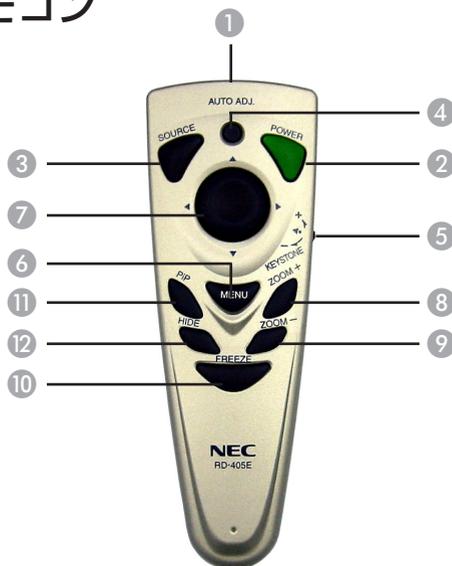
3-1.本体操作部



1. ON/STAND BY ボタン（電源ボタン）
本機の電源の入/切を行います。
2. SOURCE/ENTER ボタン（信号選択/メニュー決定ボタン）
 - ・ オンスクリーンメニューが表示されていないとき
SOURCE ボタンを押すと、次の順番で入力信号を検出します。
コンピュータ → ビデオ → S-ビデオ → コンポーネント-i →
コンポーネント-p → RGBS → コンピュータ → …
 - ・ オンスクリーンメニューのメインメニューのとき
項目を決定します。
 - ・ オンスクリーンメニューのサブメニューのとき
項目を選択します。カーソルが下方へ移動します。
3. MENU ボタン（メニューボタン）
 - ・ オンスクリーンメニューが表示されていないとき
オンスクリーンメニューを表示します。
 - ・ オンスクリーンメニューのメインメニューのとき
オンスクリーンメニューを消します。
 - ・ オンスクリーンメニューのサブメニューのとき
設定値を決定し、メインメニューに戻ります。
4. ◀ / ▶ ボタン（項目選択ボタン）、KEYSTONE ◀ / ▶ ボタン
（台形補正ボタン）兼用
 - ・ オンスクリーンメニューが表示されていないとき
台形歪み補正を行います。
 - ・ オンスクリーンメニューのメインメニューのとき
項目を選択します。決定する場合は、SOURCE/ENTER ボタンを押します。
 - ・ オンスクリーンメニューのサブメニューのとき
設定を変更します。決定する場合は、MENU ボタンを押します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

3-2.リモコン



1. リモコン送信部

赤外線によるリモコン信号が送信されます。
本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

2. POWER ボタン（電源ボタン）

本機の電源の入／切を行います。

3. SOURCE ボタン（信号選択ボタン）

SOURCE ボタンを押すと、次の順番で入力信号を検出します。
コンピュータ → ビデオ → S-ビデオ → コンポーネント-i →
コンポーネント-p → RGBS → コンピュータ → …

4. AUTO ADJ.ボタン（自動調整ボタン）

コンピュータの画像を投写しているときに、最適な状態に自動調整します。

5. KEYSSTONE + / -ダイヤル（台形補整ダイヤル）

台形歪みを調整します。

6. MENU ボタン（メニューボタン）

- ・ オンスクリーンメニューが表示されていないとき
オンスクリーンメニューを表示します。
- ・ オンスクリーンメニューのメインメニューのとき
オンスクリーンメニューを消します。
- ・ オンスクリーンメニューのサブメニューのとき
設定値を決定し、メインメニューに戻ります。

3. ボタン操作・オンスクリーンメニュー

7. ▼▲◀▶ ボタン (項目選択/メニュー決定ボタン)
 - ・ オンスクリーンメニューのメインメニューのとき
◀ / ▶ ボタンで項目を選択し、▼ ボタンで決定します。
 - ・ オンスクリーンメニューのサブメニューのとき
▼ / ▲ ボタンで項目を選択し、◀ / ▶ ボタンで設定を変更します。
設定を決定する場合は、MENU ボタンを押します。メインメニューに戻ります。
8. ZOOM + ボタン (ズーム+ボタン)

投写画面を拡大します。

▼▲◀▶ ボタンを押すと、投写範囲を移動することができます。
9. ZOOM - ボタン (ズーム-ボタン)

拡大した投写画面を縮小します (もとのサイズに戻します)。
10. FREEZE ボタン (静止画ボタン)

投写されている映像が静止画になります。もう一度押すともどに戻ります。
11. PiP ボタン (ピクチャ・イン・ピクチャボタン)

PiP ボタンを押すと、PiP 画面 (子画面) を表示します。もう一度押すと PiP 画面が消えます。

 **注** ・ PiP 画面は、コンピュータ信号を投写しているときに表示できます。
12. HIDE ボタン (映像消去ボタン)

映像を一時的に消します。もう一度押すともどに戻ります。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

3-3.オンスクリーンメニュー

本機で投写する画像の画質調整や、本機の動作モードの切り替えなどは、オンスクリーンメニューを表示して行います。

本機のオンスクリーンメニューは、メインメニューと各サブメニューで構成されています。



■本体の操作ボタンを使った操作

1. 本機で映像を投写する。
2. MENU ボタンを押す。
オンスクリーンメニューのメインメニューが表示されます。
3. ◀/▶ ボタンを押して項目を選択し、SOURCE/ENTER ボタンを押す。
サブメニューに切り替わります。
4. SOURCE/ENTER ボタンを押して項目を選択する。
・SOURCE/ENTER ボタンを押すごとに、カーソルが下に移動します。
5. ◀/▶ ボタンを押して設定を変更する。
6. 手順[4][5]を繰り返して、必要な設定変更を行う。
7. 設定の変更が終わったら、MENU ボタンを押す。
変更内容を決定し、メインメニューに戻ります。
8. MENU ボタンを押す。
オンスクリーンメニューが消えます。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■リモコンのボタンを使った操作

1. 本機で映像を投写する。
2. MENU ボタンを押す。
オンスクリーンメニューのメインメニューが表示されます。
3. ◀/▶ ボタンを押して項目を選択し、▼ ボタンを押す。
サブメニューに切り替わります。
4. ▼/▲ ボタンを押して項目を選択する。
5. ◀/▶ ボタンを押して設定を変更する。
6. 手順[4][5]を繰り返して、必要な設定変更を行う。
7. 設定の変更が終わったら、MENU ボタンを押す。
変更内容を決定し、メインメニューに戻ります。
8. MENU ボタンを押す。
オンスクリーンメニューが消えます。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

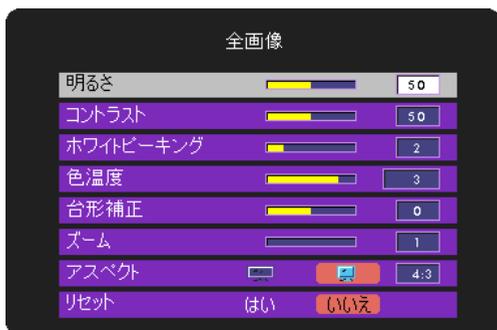
■言語選択



オンスクリーンメニューに表示される言語を選択します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■全画像



●明るさ

映像を明るくしたり、暗くします。

●コントラスト

映像の暗い部分と明るい部分の差をはっきりしたり、淡くします。

●ホワイトピーキング

白の明るさを0～10の間で調整します。

- ・10に設定すると、明度とコントラストが最大に設定されます。
- ・0に設定すると、色再現の品質が最高に設定されます。

●色温度

色（R、G、B）のバランスを調整して色再現性を最良にします。

Movie2(8000K)、Movie1(5500K)、1(5000K)、2(6500K)、3(7300K)、4(9300K)から選択します。

- ・色温度が高くなると、青みがかった白になります。
- ・色温度が低くなると、赤みがかった白になります。

●台形補正

投写画面の台形歪みを調整します。

●ズーム

投写した画像を拡大／縮小（もとに戻す）します。

●アスペクト

投写画面の縦横比を変更します。

「4:3」と「16:9」から選択します。

●リセット

[全画像] メニューの調整値を工場出荷時の状態に戻します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■コンピュータ画像

 ・ コンピュータ信号を投写しているときに選択できます。



●自動調整

「オン」を選択すると、入力信号に応じて、クロック周波数、位相、水平、垂直を最適な状態に自動調整します。

●クロック周波数

投写画面の明るさが一定になる（明暗の縦帯が出なくなる）ように調整します。

●位相

投写画面の色ずれ、ちらつきが最小になるように調整します。

●水平

投写画面内を水平方向に移動します。

●垂直

投写画面内を垂直方向に移動します。

●リセット

[コンピュータ画像] メニューの調整値を工場出荷時の状態に戻します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■ビデオ画像

 ・ビデオ信号、S-ビデオ信号を投写しているときに選択できます。



●カラー

色を濃くしたり、淡くします。

●鮮明度

映像をくっきりしたり、やわらかくします。

●色相

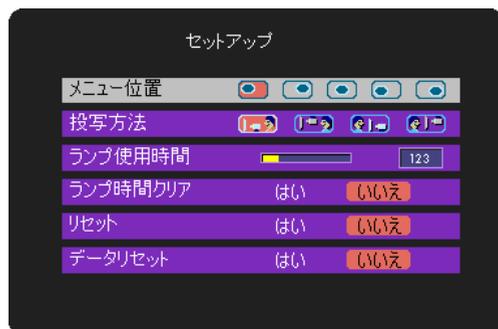
赤みがかった映像にしたり、緑がかった映像にします。

●リセット

[ビデオ画像] メニューの調整値を工場出荷時の状態に戻します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■セットアップ



●メニュー位置

投写画面内のオンスクリーンメニューの表示位置を選択します。

●投写方法

- ・ デスク／フロント
テーブルに設置してスクリーンの前面から投写します。
- ・ 天井／フロント
天井に設置してスクリーンの前面から投写します。
- ・ デスク／リア
テーブルに設置してスクリーンの背面から投写します。
- ・ 天井／リア
天井に設置してスクリーンの背面から投写します。

●ランプ使用时间

ランプの使用時間を表示します（時間表示）。

●ランプ時間クリア

新しいランプに交換したときのみ、ランプ時間をクリアしてください。

●リセット

[セットアップ] メニューの設定値（ランプ使用時間を除く）を工場出荷時の状態に戻します。

●データリセット

すべてのメニューの設定値・調整値（ランプ使用時間を除く）を工場出荷時の状態に戻します。

3.ボタン操作・オンスクリーンメニュー

■ PiP (ピクチャ・イン・ピクチャ)

 ・ コンピュータ信号を投写しているときに選択できます。



● PiP

「オン」を選択すると、PiP画面を表示します。

リモコンのPiPボタンを押しても、PiP画面を表示できます。

● PiP位置

投写画面内のPiP画面の表示位置を選択します。

● PiP入力切替

PiP画面に表示する信号を選択します。

● リセット

[PiP] メニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。

4.付録

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはお買い上げの販売店または NEC プロジェクト・カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

現象と確認事項

このようなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	14ページ
	ランプ寿命を超えて使用していませんか。	34ページ
	ランプカバーが正しく取り付けられていますか。	34ページ
映像が出ない	レンズキャップを外していますか。	15ページ
	接続している入力を選んでいませんか。	19、20ページ
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	14ページ
	[明るさ]、[コントラスト] が最小になっていませんか。	25ページ
	RGB(コンピュータ)入力の場合、標準信号以外の信号が入力されていませんか。	36ページ
	RGB(コンピュータ)入力の場合、画面調整を正しく行っていますか。	26ページ
	パソコンの画面がうまく投写できない場合は、次のページをご覧ください。	—
	各設定が正しく調整・設定されていますか。	22ページ
それでも解決しない場合は、[データリセット] を行ってみてください。	28ページ	
映像が歪む	正しく設置されていますか。	18ページ
	台形状に歪む場合は台形補正を行ってください。	19、20ページ
映像がぼやける	レンズのフォーカスは合っていますか。	18ページ
	投写画面と本機が正しい角度で設置されていますか。	18ページ
	投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。	18ページ
	レンズなどが結露していませんか。 気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待ちください。	—

水平または垂直方向に映像がずれて正常に表示されない	RGB（コンピュータ）入力の場合、水平位置、垂直位置を正しく調整しましたか。	26ページ
	RGB（コンピュータ）入力の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。 パソコンの解像度を確認してください。	36ページ
RGB（コンピュータ）入力で文字がチラついたり色がずれている	リモコンのAUTO ADJ.ボタンを押してください。またはオンスクリーンメニューの[自動調整]を「オン」に設定してください。[自動調整]を「オン」にしても改善されない場合は、[クロック周波数]と[位相]を調整してください。	20、26ページ
リモコンで操作できない	リモコンのリモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けていますか。	11ページ
	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	—
	リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありますか。	—
	リモコンの有効範囲を超えている可能性があります。プロジェクタに近付いて操作してみてください。	—
インジケータが点滅する	インジケータ表示一覧をご覧ください。	33ページ

パソコンの画面がうまく投写できない場合

パソコンを接続して投写する際、うまく投写できない場合は、次のことをご確認ください。

●パソコンの起動のタイミング

パソコンと本機を接続したあとにパソコンを起動してください。

特にノートパソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されないことがあります。

●パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノートパソコンの場合、起動したあとに外部出力信号を出力させるため、さらに操作が必要な場合があります（ノートパソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません）。

参考

・ PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機（IBM PC/AT 100%互換機）の場合は、[Fn] キー + [F1] ～ [F12] キーのいずれか（機種によって異なります）を押します。

4.付録

●ノートパソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノートパソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。

多くの場合、ノートパソコンの制限（パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合は、標準規格に合った信号を出力できない）によることが考えられます。このときの外部出力信号が、本機で対応可能な信号の範囲から大きく外れている場合、調整を行っても正常に表示されないことがあります。

上記の場合は、ノートパソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする（液晶画面を閉じると、このモードになる場合が多い）操作を行うと、外部出力信号が標準規格に合った信号になることがあります。

●Macintoshを起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintosh用信号アダプタ（市販品）を使って接続したとき、ディップスイッチの設定を、Macintoshおよび本機の対応外の表示モードにした場合、表示が乱れたり、何も表示できなくなることがあります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モードに設定し、Macintoshを再起動してください。そのあと表示可能なモードに変更して、もう一度再起動してください。

●PowerBookと本機を同時に表示させる場合

PowerBookディスプレイの「ビデオミラーリング」を「切」にしないと外部出力を1024×768ドットに設定できないことがあります。

●Macintoshの投写画面からフォルダなどが切れている場合

Macintoshに接続していたディスプレイを本機より高い解像度で使用していた場合、本機で投写した画面では、画面の隅にあったアイコンなどが画面からはみ出したり消えたりすることがあります。このような場合は、MacintoshのFinder画面で「option」キーを押した状態で「表示」→「整頓する」を選択してください。はみ出したり消えたりしたアイコンが画面内に移動します。

インジケータ表示一覧

本体操作部の2つのインジケータが点灯、点滅しているときは、以下の説明を確認してください。



●POWERインジケータ

インジケータ表示	本機の状態	行ってください
消灯	電源供給なし	—
点滅	緑色	電源ON準備中
	オレンジ色	本体冷却中
点灯	緑色	電源ON状態
	オレンジ色	スタンバイ状態

●STATUSインジケータ

インジケータ表示	本機の状態	行ってください
消灯	異常なし	—
点滅	オレンジ色	高速冷却中
	赤色(0.5秒間隔)	ランプ異常
	赤色(1秒間隔)	本体異常
点灯	赤色	温度異常

高速冷却が実行されています。
高速冷却は異常ではありませんので、本機をそのまま使用していただけます。

ランプに問題があります。
本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機の内部に問題があります。
本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本体内部の温度が異常に高くなっています。
本機の電源が自動的に切れます。
以下のことを行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・周囲の温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。
- ・通風孔にほこりがたまっていたら、掃除してください。
- ・本機内部の温度が下がるまで、約60分間そのままにしてください。

4.付録

ランプの交換

光源に使われているランプの使用時間が2000時間を超えると、メッセージ「ランプを交換してください」が画面上に表示されます。

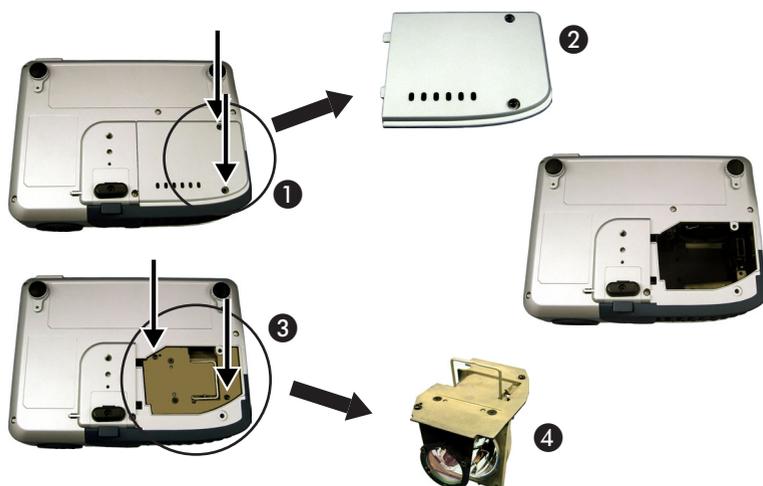
この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

現在のランプ使用時間は、オンスクリーンメニューの「ランプ使用時間」で確認できます。

- 交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ形名 LT10LPとご指定ください。
- 指定のネジ以外は外さないでください。
- ランプハウスには、ランプ保護のためガラスが付いています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。
また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。
- メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れるときには、大きな音をともなって破裂し、ランプの破片がランプハウス内に散らばります。この場合は、NECプロジェクタ・カスタマサポートセンターまたは販売店に交換を依頼してください。

⚠注意

ランプの交換は、電源を切り約100秒間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となることがあります。



準備：プラスドライバーを用意してください。

■ランプを取り外す

1. 電源ボタンを押して、本機の電源を切る。
2. 60分以上放置して、本機の余熱を冷ます。
3. 電源コードを取り外す。
4. 本機を裏返し、底面を上にする。
・本機を傷つけないように、柔らかい布などを敷いた上に静かに置いてください。
5. プラスドライバーを使って、ランプカバーのネジ（2箇所）をゆるめる。❶
・ネジは外れません。
6. ランプカバーを取り外す。❷
7. ランプハウスのネジ（2箇所）をゆるめる。❸
・ネジは外れません。
8. ランプハウスの取っ手を持って引き出す。❹
続けて、新しいランプを取り付けます。

■新しいランプを取り付ける

1. 新しいランプを静かに入れる。
2. ランプハウスの固定ネジ（2箇所）をしめる。
3. ランプカバーを取り付ける。
4. ランプカバーの固定ネジ（2箇所）をしめる。
5. 本機を持ち上げて、通常の向きに置く。
続けて、ランプ使用時間をクリアします。

■ランプ使用時間のクリア

1. 電源コードを接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。
2. 本機の電源を入れる。
3. オンスクリーンメニューを表示して、[セットアップ] → [ランプ時間クリア]の「はい」を選択する。

4.付録

対応解像度一覧

モード	解像度	(アナログ)	
		垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)
VESA VGA	640 X 350	70	31.5
VESA VGA	640 X 350	85	37.9
VESA VGA	640 X 400	85	37.9
VESA VGA	640 X 480	60	31.5
VESA VGA	640 X 480	72	37.9
VESA VGA	640 X 480	75	37.5
VESA VGA	640 X 480	85	43.3
VESA VGA	720 X 400	70	31.5
VESA VGA	720 X 400	85	37.9
SVGA	800 X 600	56	35.2
SVGA	800 X 600	60	37.9
SVGA	800 X 600	72	48.1
SVGA	800 X 600	75	46.9
SVGA	800 X 600	85	53.7
VESA XGA	1024 X 768	43.4	35.5
VESA XGA	1024 X 768	60	48.4
VESA XGA	1024 X 768	70	56.5
VESA XGA	1024 X 768	75	60.0
VESA XGA	1024 X 768	85	68.7
* VESA SXGA	1152 X 864	70	63.8
* VESA SXGA	1152 X 864	75	67.5
* VESA SXGA	1280 X 960	60	60
* VESA SXGA	1280 X 960	75	75
* VESA SXGA	1280 X 1024	60	63.98
* VESA SXGA	1280 X 1024	75	79.98
MAC 16"	832 X 624	74.55	49.725
MAC 19"	1024 X 768	75	60.24
* MAC	1152 X 870	75.06	68.68
MAC G4	640 X 480	60	31.35
MAC G4	640 X 480	120	68.03
MAC G4	1024 X 768	120	97.09
I MAC DV	640 X 480	117	60
I MAC DV	800 X 600	95	60
I MAC DV	1024 X 768	75	60
* I MAC DV	1152 X 870	75	68.49
* I MAC DV	1280 X 960	75	75

* 画面を圧縮して表示します。
文字や野線の太さなどが不均一になる場合があります。

関連商品一覧

商 品 名		形 名
ランプ	交換用ランプ	LT10LP
スクリーン	100型広視野角スクリーン	VL-S100E
	100型ハイコントラストスクリーン	VL-NS100B
	80型広視野角スクリーン	VL-S80E
	80型ハイコントラストスクリーン	VL-NS80B
	60型広視野角スクリーン	VL-S60E
	60型ハイコントラストスクリーン	VL-NS60B
	60型/80型共通ハイコントラストスクリーンスタンド	VL-NS6080ST
	40型広視野角スクリーン	VL-S40
置き台	専用置き台	VL-T6
スイッチャ	RGB信号入力切替ユニット	VL-SW401
分配器	RGB信号分配ユニット	VL-DA102
資料提示装置	XGAデジタル資料提示装置	DV11J
ケーブル	マルチシンク10mケーブル	VL-CA10MD
	アナログRGB信号ケーブル (2m)	VL-CA02MD
	コンポーネントビデオ接続ケーブル (3m)	VL-CA03V
アダプタ	コンポーネントビデオ変換アダプタ	ADP-CV1
	D端子変換アダプタ	ADP-DT1

4.付録

仕様

形名	LT10J	
方式	単板DMD反射方式	
主要部品仕様	DMDパネル	サイズ 0.7型 (アスペクト比 4:3) 画素数*1 786,432画素 (1024ドット×768ライン)
	投写レンズ	ズーム マニュアル (1.0～1.16倍、f=25.8～30.0mm) フォーカス マニュアル
光源	120W ACランプ	
光学装置	カラーフィルタ回転による色分離	
画面サイズ (投写距離)	30～267型 (1.2～10.0m)	
色再現性	フルカラー 1,677万色	
走査周波数	水平	15～100kHz
	垂直	43～120Hz
調整機能	マニュアルズーム、マニュアルフォーカス、入力信号切替 (コンピュータ/ビデオ/S-ビデオ/コンポーネント)、画像自動調整、画面拡大、台形補正、画面位置調整、ミュート、電源オン/オフ、オンスクリーン表示/選択 (明るさ、コントラスト、カラー*2、色相*2、シャープネス*2) など	
最大表示解像度 (横×縦)	1280ドット×1024ライン	
水平解像度 (横×縦)	NTSC : 525TV本	
入力信号	R,G,B,H,V	RGB : 0.7Vp-p / 75 Ω
		Y : 1.0Vp-p / 75 Ω
		Cb,Cr (Pb, Pr) : 0.7Vp-p / 75 Ω
		H/V Sync : 4.0Vp-p / TTL 正極性/負極性
		Composite Sync : 4.0Vp-p / TTL 正極性/負極性
	Sync on G : 0.3Vp-p / 75 Ω 負極性	
	コンポジットビデオ	75 Ω 1.0Vp-p
S-ビデオ	Y : 75 Ω 1.0Vp-p	
	C : 75 Ω 0.286Vp-p	
コンポーネント	DTV : 525i (480i)、1125i (1080i)、525p (480p)、750p (720p)、DVD コンポーネントビデオ信号	
入力端子	コンピュータ映像	ミニD-Sub 15ピン
	ビデオ映像	RCA × 1
	Sビデオ映像	ミニDIN 4ピン × 1
使用環境	動作温度 : 5～35℃ 動作湿度 : 最大80% (ただし結露しないこと) 保存温度 : -20～60℃ 保存湿度 : 最大80% (ただし結露しないこと)	
電源	AC 100V 50/60Hz*3	
消費電力	170W	
スタンバイ時消費電力	8W	
定格入力電流	2A (最大)	
外形寸法	198(幅)×57(高)×148(奥行)mm (突起部含まず)	
質量	0.95kg	

* 1 : 有効画素数は99.99%です。

* 2 : NTSC/PAL/SECAM/ビデオ/コンポーネント入力時のみ調整可能です。

* 3 : 本製品は経済産業省の「家電汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づいた適合品です。

● この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

トラブルチェックシート

本シートはトラブルに関するお問い合わせの際、迅速に故障箇所を判断させていただくためにご記入をお願いするものです。本書の「故障かな?と思ったら」をご覧ください、それでもトラブルが回避できない場合、本シートをご活用いただき、具体的な症状をNECプロジェクト・カスタマサポートセンターの受付担当者へお伝えください。

※このページと次のページをコピーしてお使いください。

発生頻度 常時 時々 (回中 回) その他 ()

電源関係

- 電源が入らない (POWER インジケータが緑色に点灯しない)。
 - 電源プラグはコンセントにしっかり挿入されている。
 - 電源は「オン」になっている。
 - ランプカバーは正しく取り付けられている。
 - ランプを交換した場合、ランプ使用時間をクリアした。
 - 電源ボタンを押しても電源が入らない。
- 使用中、電源が切れる。
 - 電源プラグはコンセントにしっかり挿入されている。
 - ランプカバーは正しく取り付けられている。

映像・音声関係

- パソコンの画面が投写されない。
 - パソコンと本機を接続したあとにパソコンを起動してもなおらない。
 - ノートパソコンにおいて外部出力信号が出力されている。

PC98-NX シリーズ、DOS/V 対応機の場合は、[fn] キー + [F1] ~ [F12] キーのいずれかを押すと外部出力信号が出力されます (パソコンによって異なります)。
- 映像が出ない (ブルーバック・表示なし)。
 - リモコンの AUTO ADJ. ボタンを押してもなおらない。
 - [データリセット] を実行してもなおらない。
 - 入力端子にケーブルが、しっかり挿入されている。
 - 画面に何かメッセージが出ている。
()
 - 接続している入力を選択している。
 - 明るさ・コントラストを調整してもなおらない。
 - 入力是对応している解像度・周波数の信号である。
- 映像が暗い。
 - 明るさ・コントラストを調整してもなおらない。
- 映像が歪む。
 - 台形に歪む (台形補正を実行してもなおらない)。
- 映像が切れる。
 - リモコンの AUTO ADJ. ボタンを押してもなおらない。
 - [データリセット] を実行してもなおらない。
 - 水平または垂直方向に映像がずれる。
 - コンピュータ映像入力の場合、水平位置・垂直位置は正しく調整されている。
 - 入力是对応している解像度・周波数の信号である。
 - 数ドット欠けている。
- 映像がチラつく。
 - リモコンの AUTO ADJ. ボタンを押してもなおらない。
 - [データリセット] を実行してもなおらない。
 - コンピュータ映像入力で文字がチラついたり、色がずれている。
- 映像がぼやける・フォーカスが合わない。

その他

- リモコンが効かない。
 - リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はない。
 - 蛍光灯の近くに本体が設置されている。

4.付録

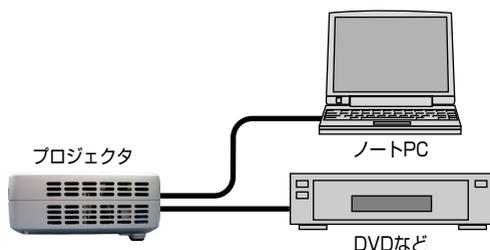
症状を具体的に記入してください。

使用状況・環境

プロジェクタ

形名：
製造番号：LT10J
購入時期：
ランプ使用時間：
入力信号情報：
水平同期周波数 [kHz]
垂直同期周波数 [Hz]
同期極性 H (+) (-)
V (+) (-)
同期形態 セパレート コンボジット
 シンク オン グリーン

STATUSインジケータの状態
点灯 (オレンジ・赤)
点滅 (秒周期)



信号ケーブル

純正・その他 (形名： 長さ： m)
分配器 形名：
スイッチャ 形名：
アダプタ 形名：

設置環境

スクリーンサイズ： 型
タイプ： ホワイアマット ビーズ 偏光
 広視野角 ハイコントラスト

投写距離： m
投写方法： 天吊り 床置き

電源コンセントは？
 壁からのコンセントを直接利用している。
 電源用テーブルタップを利用している。
(他、接続機器の数： 台)
 電源ドラム (ロール式) を利用している。
(他、接続機器の数： 台)

コンピュータ

メーカー：
形名：
ノートPC・デスクトップ体型
解像度：
リフレッシュレート：
ビデオボード：
その他：

接続機器

ビデオ・DVD・カメラ・ゲーム・その他
メーカー：
形名：

保証と修理サービス（必ずお読みください）

保証書

この商品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのと大切に保存してください。

●保証期間

本体：お買い上げ日から1年間です。

ただし、本体に付属のランプは6か月間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このプロジェクトの補修用性能部品を製造打切後、最低5年保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご質問は

製品の故障、修理に関するご質問はお買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターにお問い合わせいたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(30、31ページ)に従って調べていただき、あわせて「トラブルチェックシート」(39、40ページ)で現象を確認してください。

その上でなお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

●保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	投映型フルカラープロジェクト
形名	LT10J
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

べんり メモ	お買い上げ 店名	☎ () -
-----------	-------------	---------

修理料金の仕組み

・技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

+

・部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

+

・出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

別途、駐車料金をいただく場合があります。

4.付録

海外でご使用になる場合：トラベルケアのご紹介

この商品には、NECビューテクノロジーの国際保証「トラベルケア」が適用されています。なお、このトラベルケアの内容は、お買い上げ時に、本機に添付された保証書の記載内容とは一部異なります。

トラベルケアで受けられるサービス

本保証では、出張や旅行などの理由により一時的に海外に本機を持ち出した場合につき、本書に記載された国のNECビューテクノロジー指定サービスステーションで下記のサービスを受けることができます。

本サービスをご利用の際は、本書記載のトラベルケア窓口リストの各サービスステーションに電話もしくはEメールにてご連絡いただいたあと、巻末に添付されている申し込み用紙"Application Sheet for TravelCare Service Program" に必要事項をご記入のうえ、FAXにて送信してください。

各サービスステーションのサービス内容については、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

1 修理サービス

輸送期間を除く、実働10日以内に修理してお届けいたします。

保証期間内の場合は、保守部品代、修理工賃、および各サービスステーションの対応地域内のお届けにかかる輸送費が保証範囲です。

2 代替機貸出サービス

お客様の製品修理の間、ご希望があれば有償にて代替機を貸し出しいたします。

料金：12日間US\$ 200 -

料金は、現地のサービスステーションにて現金またはクレジットカードにてお支払いください。

代替機は、実働3日以内にお届けいたします。

ただし、本サービスが受けられない国または地域がございますので、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

また、保証期間を経過している場合は、代替機貸出サービスは受けられません。

輸出に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、日本国および外国の法に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NEC プロジェクタ・カスタマサポートセンター（44ページ）にお問い合わせください。

保証期間

1 a お買い上げ時の保証書またはレシートをご提示いただいた場合：

保証書に記載された期間、もしくはご購入された国の通常の保証期間まで有効。

b 本機のみ持ち込まれた場合：

本機に貼付されている製造番号（SERIAL NO.）の製造年月より14か月以内。

2 保証期間を経過した製品を持ち込まれた場合：

有償にて修理対応いたします。ただし、代替機貸出サービスは受けることはできません。

3 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になる場合があります。

- 1) 保証書に、お買い上げ日、形名、および製造番号（SERIAL NO.）、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 2) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
- 3) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
- 4) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
- 5) 高温・多湿の場所、車輛、船舶等で使用された場合に生ずる故障および損傷。
- 6) 本機に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
- 7) 正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、磨耗、劣化により故障した場合。
- 8) ランプ等の消耗品、および添付品、オプション品が故障および損傷した場合。
- 9) その他、本機に添付された保証書の保証規定が適用されます。



注意

海外でご使用になる場合は、使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを使用することにより100-240Vで使用可能です。
使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを必ず使用してください。
詳細に関しては、NEC プロジェクタ・カスタマサポートセンター（次ページ参照）までお問い合わせください。

4.付録

トラベルケア窓口リスト

このリストは、2003年10月1日現在のものです。

最新の連絡先に関しては、トラベルケア窓口リストに記載されている各国のサービスステーションのホームページもしくは当社**ViewLight CLUB ホームページ**

<http://www.nevt.co.jp/vlclub/>をご覧ください。

また、詳細に関しては、NEC プロジェクト・カスタマサポートセンターまでお問い合わせください。

NEC プロジェクト・カスタマサポートセンター 0120-610-161

(受付 9:00~12:00、13:00~17:00、土・日・祝祭日、および当社指定日は除く)

〔欧州〕 In Europe

NEC Europe, Ltd. / European Technical Centre

Address: Unit G, Stafford Park 12, Telford TF3 3BJ, U.K.

Telephone: +44 1952 237000

Fax Line: +44 1952 237006

Email Address: AFR@uk.necEUR.com

WEB Address: <http://www.necEUR.com>

(対応地域) <Regions Covered>

EU: Austria *, Belgium *, Denmark *, Finland *, France *, Germany *, Greece *, Ireland *, Italy *, Luxembourg *, The Netherlands *, Portugal *, Spain *, Sweden * and the United Kingdom *

EEA: Norway *, Iceland and Liechtenstein

〔北米〕 In North America

NEC Solutions (America), Inc.

Address: 1250 Arlington Heights Road, Itasca, Illinois 60143, U.S.A.

Telephone: +1 800 836 0655

Fax Line: +1 800 356 2415

Email Address: vsd.tech-support@necsam.com

WEB Address: <http://www.necvisualsystems.com>

(対応地域) <Regions Covered>

U.S.A. *, Canada *

〔大洋州〕 In Oceania

NEC Australia Pty., Ltd.

Address: 84A Richmond Road, Keswick SA 5035, Australia

Telephone: 13 16 32 (オーストラリア国内からかける場合)

61 8 8375 5706 (オーストラリア国外からかける場合)

Fax Line: 61 8 8375 5757

Email Address: lee.gramola@nec.com.au

WEB Address: <http://www.nec.com.au>

(対応地域) <Regions Covered>

Australia *, New Zealand

* : 代替機貸出サービスが受けられます。

〔アジア・中近東〕 In Asia and Middle East

NEC Hong Kong Ltd.

Address: 11th Floor, Tower B, New Mandarin Plaza, 14 Science Museum Road,
Tsim Sha Tsui East, Kowloon, Hong Kong
Telephone: +852 2369 0335
Fax Line: +852 2795 6618
Email Address: esmond_au@nechk.nec.com.hk
WEB Address: <http://www.nec.com.hk>

(対応地域) <Regions Covered>

Hong Kong

NEC Taiwan Ltd.

Address: 7F, No.167, SEC.2, Nan King East Road, Taipei, Taiwan, R.O.C.
Telephone: +886 2 8500 1734
Fax Line: +886 2 8500 1420
Email Address: weblord@nec.com.tw
WEB Address: <http://www.nec.com.tw>

(対応地域) <Regions Covered>

Taiwan

NEC Solutions Asia Pacific Pte. Ltd

Address: 401 Commonwealth Drive, #07-02, Haw Par Technocentre,
Singapore 149598
Telephone: +65 6 273 8333
Fax Line: +65 6 274 2226
Email Address: tehgh@rsc.ap.nec.com.sg
WEB Address: <http://www.nec.com.sg/ap>

(対応地域) <Regions Covered>

Singapore

Nautilus Hyosung Inc.

Address: 7th Floor, Cheongdam Building, 52, Cheongdam-Dong, Kangnam-
Ku, Seoul, Korea 135-100
Telephone: +82 2 510 0234
Fax Line: +82 2 540 3584
Email Address: hds-ykc@hyosung.com

(対応地域) <Regions Covered>

South Korea

Lenso Communication Co., Ltd.

Address: 292 Lenso House 4, 1st Floor, Srinakarin Road, Huamark, Bangkok,
Bangkok 10240, Thailand
Telephone: +66 2 375 2425
Fax Line: +66 2 375 2434
Email Address: pattara@lenso.com
WEB Address: <http://www.lenso.com>

(対応地域) <Regions Covered>

Thailand

ABBA Electronics L.L.C.

Address: Tariq Bin Ziyad Road, P.O.Box 327, Dubai, United Arab Emirates
Telephone: +971 4 371800
Fax Line: +971 4 364283
Email Address: ABBA@emirates.net.ae

(対応地域) <Regions Covered>

United Arab Emirates

Samir Photographic Supplies

Address: P.O.Box 599, Jeddah 21421, Saudi Arabia
Telephone: +966 2 6828219
Fax Line: +966 2 6830820
Email Address: vartkes@samir-photo.com

(対応地域) <Regions Covered>

Saudi Arabia

Condition of your TravelCare Service Program

Enduser is requested to understand the following conditions of TravelCare Service Program and fill necessary information into the application sheet.

1. Service Options:

There are 3 types of "Service" available. Enduser has to understand the following conditions and is required to fill in the Application sheet.

(1). Repair and Return:

The 'Faulty unit' is sent or collected from the customer. It is repaired and returned within 10 days to the customer, excluding transport time.

There may have a case, repair and return can't be done by Local Service Station, because of shortage of spare parts due to same model is not sold in the territory.

(2). Repair and Return with Loan: (This service is limited to some Service Stations)

This service is offered to the Enduser, who cannot wait until their unit is repaired.

The customer can borrow a unit for \$200 up to 12 days. Customer then sends in inoperable unit to nearest NEC Viewtechnology's Authorised Service Station for service. In order to prevent collection problem, Enduser is required to fill in Application Sheet.

Enduser needs to confirm the availability of the Service to Local Service Stations.

(3). Loan Only:

For this service, the local NEC Viewtechnology's Authorised Service Station supplies the customer with a loan unit for US\$200 up to 12 days. Customer keeps the inoperable unit and when customer returns home, customer arranges to have the projector serviced in the home country.

2. Warranty Exclusions:

This program does not apply if the Projector's serial number has been defaced, modified or removed.

If, in the judgement of the NEC Viewtechnology's Authorised Service Station or its agent the defects or failures result from any cause other than fair wear and tear or NEC Viewtechnology's neglect, or fault including the following without limitation:

- 1) Accidents, transportation, neglect, misuse, abuse, water, dust, smoke or default of or by the Customer its employees or agents or any third party;
- 2) Failure or fluctuation of electrical power, electrical circuitry, air conditioning, humidity control or other environmental conditions such as use it in smoking area;
- 3) Any fault in the attachments or associated products or components (whether or not supplied by NEC Viewtechnology or its agents which do not form part of the Product covered by this warranty);
- 4) Any act of God, fire, flood, war, act of violence or any similar occurrence;
- 5) Any attempt by any person other than any person authorised by NEC Viewtechnology to adjust, modify, repair, install or service the product.
- 6) Any Cross-border charges such as, duty, insurance, tax etc.

3. Charges for Warranty Exclusions and Out of Warranty Case:

In case faulty unit is under warranty exclusions case or under Out of Warranty period, Local Service Station will Inform estimation of actual service cost to the Enduser with reason.

4.付録

4. Dead on Arrival (DOA):

Enduser must take this issue up with their original supplier in the country of purchase.

Local Service Station will repair the DOA unit as a Warranty repair, but will not exchange DOA unit with new units.

5. Loan Service Charges and Conditions:

Upon acceptance of this NEC Projector, Customer agrees to assume liability for this "loan" replacement unit.

The current cost of use of this loan unit is \$200.00 USD for 12 calendar days.

If Customer does not return the unit within the 12 calendar days, Customer will be charged the next highest cost up to and including the full list price to Credit Cards, which price will be informed by NEC Viewtechnology's Authorized Service Stations.

Please see the attached listing of contacts for each country to arrange for pickup of the 'loan' unit.

If you return to their country of origin with the 'loan' unit, you will be charged additional freight to return the unit to the loaning country.

Thank you for your understanding of this program.

輸出に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、日本国および外国の法に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NEC プロジェクタ・カスタマサポートセンター（裏表紙）にお問い合わせください。

投映型フルカラープロジェクタ

LT10J

取扱説明書

2003年12月 初版

NECビューテクノロジー株式会社

© NEC Viewtechnology, Ltd. 2003 Printed in Taiwan
NECビューテクノロジー株式会社の許可なく複製・改変など
を行うことはできません。

もう入会はお済みですか？

ビューライトクラブ



インターネット上に **ViewLight CLUB** のホームページを設けています。

<http://www.nevt.co.jp/vlclub/>

お問い合わせは

NEC プロジェクタ・カスタマサポートセンター

0120-610161

受付 9:00～12:00 13:00～17:00
(土・日・祝祭日、および当社指定日は除く)

NECビューテクノロジー株式会社

第二販売推進本部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目37番8号 住友三田ビル

TEL (03) 5232-6148 (ダイヤルイン)